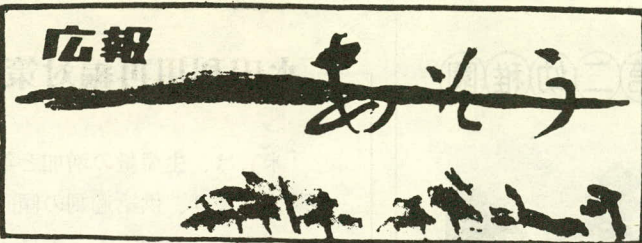


〈人口〉
男 8,896人
女 9,140人
計 18,036人
世帯数 4,145世帯



麻生町役場蔵刷
麻生町幸印
麻生町1561-9
電話②0811(代)

7月のメモ
1日 霞ヶ浦水質浄化
パレード
遺族会総会
3日 大和一小屋内運動場竣
工式
4日 第三十回郡民体育祭
7日 七夕
20日 農業委員会総会
25日 親子ソフト・ラリー大
会
27日 社会福祉協議会総会
31日 固定資産税・国民年金
納期限

第二回定例町議会

政府に要望

住民が熱望する

道路整備計画を

昭和五十七年度第二回定例町議会が六月十日と十二日の二日間開かれ、麻生町特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正など七議案の審議と二件の請願審議が行われ、それぞれ原案どおり可決されました。

〔議案第二十四号〕
麻生町特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
特別職の非常勤職員の報酬及び旅費の額を改めたため、条例の一部を改正したものです。

〔議案第二十六号〕
第九次道路整備五箇年計画の策定に関する決議
第八次道路整備五箇年計画は、昭和五十七年度に行財政再建計画を先行する政府の方針のもとに、完全達成されぬまま終了する見通しである。地方の時代を迎え、道路の整備・充実こそ真の住民生活を営む施策であり、ひいては財政再建に結びつく鍵であると考え、政府に対し、昭和五十八年度からの第九次道路整備五箇年計画策定にあたり、大幅な事業枠の拡大を図り、住民が熱望する道路整備に充分応えられるよう要望するものです。

〔議案第二十五号〕
昭和五十七年度麻生町営国民宿舎白帆荘運営事業会計補正予算
消防法並びに建築基準法の改正により、建物改築工事費一千二百五十万円、消防施設用固定資産購入費三百万円の補正予算の議決を求めたものです。

〔議案第二十七号〕
麻生町国民健康保険条例の一部を改正する条例
昭和五十七年度国民健康保険の最高限度額を二十六万円から二十七万円に、又税率や軽減措置の適用額をそれぞれ別表1、別表2のとおりに改めたものです。

〔議案第二十八号〕
麻生町第一簡易水道事業昭和五十七年度浄水場導配水管布設工事請負契約について
蔵川に建設中の浄水場と導配水管布設工事の請負契約について、議会の議決を求めたものです。

〔議案第二十九号〕
麻生町第一簡易水道事業昭和五十七年度第一工区配水管布設工事請負契約について
岡の全域と根小屋・矢幡の一部地域の配水管布設工事の請負契約について、議会の議決を求めたものです。

〔議案第三十号〕
麻生町第一簡易水道事業昭和五十七年度第二工区配水管布設工事請負契約について
宇崎・白浜全域の配水管布設工事の請負契約について、議会の議決を求めたものです。

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

以上二件の請願については経済委員会に審議付託されましたが、請願の主旨妥当と認められ採択されたとの報告があり、議会審議の結果、全員一致で可決されました。

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

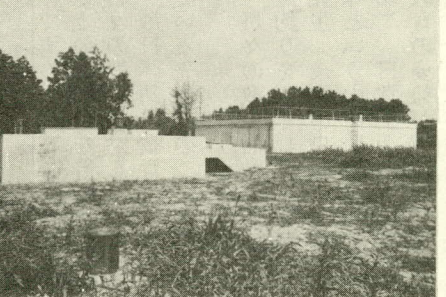
〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願



蔵川の浄水場

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

〔請願第一号〕
たばこ専売制度維持に関する意見書提出についての請願

〔請願第二号〕
日本農業再建・食糧自給率向上のための食糧制度拡充を求める請願

別表1

税	1. 所得割	100分の6.29
	2. 資産割	100分の32.26
率	3. 被保険者均等割	被保険者1人について 6,290円
	4. 世帯別平等割	1世帯について 12,580円

別表2

減	1 法第703条の5に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が法第314条の2第2項に規定する金額を超えない世帯に係る納税義務者。	ア 被保険者均等割額	被保険者(第1条第2項に規定する世帯主を除く)1人について 3,650円
		イ 世帯別平等割額	1世帯について 7,250円
額	2 法第703条の5に規定する総所得金額及び山林所得金額の合算額が法第314条の2第2項に規定する金額に被保険者(当該納税義務者を除く)1人につき180千円を加算した金額を超えない世帯に係る納税義務者(前号に該当するものを除く)。	ア 被保険者均等割額	被保険者(第1条第2項に規定する世帯主を除く)1人について 2,430円
		イ 世帯別平等割額	1世帯について 4,830円

少年非行は、低年齢化が一層進んでいます。中学生を中心とした校内暴力の増加。シンナーや覚せい剤など薬物を乱用する少年が増えています。

警察では、非行少年をできるだけ早く発見し、非行の芽を早いうちにつみとるための補導活動を強化しています。

青少年相談員は、町長、警察署長より委嘱され、青少年の健全な育成についての相談を受けたり、非行防止の活動をする人達です。

夏休みの前に
少年非行を
考えよう

青少年相談員が決まりました

健康やかな青少年の育成を

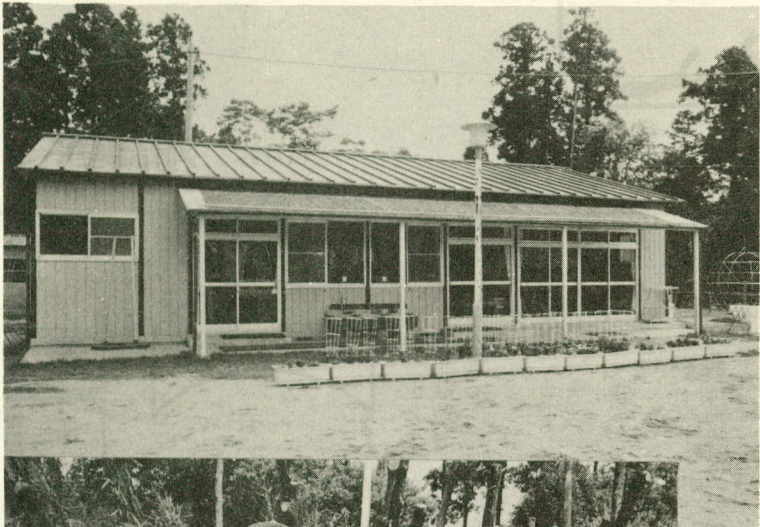
別表3の方々が青少年相談員に委嘱されましたので、青少年についての悩み事等がある場合は、是非ご相談下さい。

別表3 麻生町青少年相談員名簿 (厚生課福祉係提供)

氏名	住所	電話番号	氏名	住所	電話番号
橋本邦男	富田56	(2)2646	横山喜延	青沼720	(3)2115
大盛武治	麻生1227	(2)0343	久保田明	四鹿30	(3)2103
沼田好雄	麻生1136の1	(2)0050	辺田弘	白浜306	(3)2288
水飼幹員	麻生222の3	(2)0056	小峰光	宇崎798	(3)3558
本沢年夫	麻生3360	(2)0245	川尻幸雄	於下416	(7)1334
土子市作	矢幡601	(3)3513	川尻清	行方679	(7)0151
東山秀男	石神1449の1	(3)3717	鈴木三男	五町田305	(7)0065
市川一三	根小屋113	(3)3102	高崎博	島並558の2	(2)2296
中根五男	小牧478	(3)2026	畑木信義	橋門415	(7)0287
下河辺武良	新宮487の1	(3)2147	箕輪治武以文	南724	(7)1609
			前川太門	井貝60	(7)1225

家庭での注意事項
少年たちにとって、非行に走りやすい夏休み。家庭では次のような点に十分気をつけよう。
①勉強や遊びなどの日程表を子供たちに作らせ、けじめのある生活をさせよう。
②子供が外出するときは必ず行き先を確かめ、夜遊びはさせないようしましょう。
③家庭が楽しいところであるよう、少なくとも毎日一回は家族そろってだんらんする機会をつくるようにしましょう。
④悪に負けない勇気を伸ばし友達から誘われても断ることが出来る強い意志を育てるよう、「しつけ教育」に重点をおきましょう。

こどものお城 — 大和第二幼稚園



健康で根気強い子どもに!

幼児にふさわしい環境をつくり、望ましい集団生活の中で社会性を養い、ひとりひとりの個性を伸ばし、就学前の幼児としての習慣、性格の形成に努める。

(一) 調和のとれた健全な心身の発達を図る。

(二) 健康で安全な生活を営むために必要な日常の基本的な習慣形成に努める。

(三) 集団生活に喜んで参加する態度を養い、自律協同などの精神の芽生えをつくる。

(四) 幼児に合った環境の構成に留意し、身近な社会生活や事業に対する正しい理解と態度の芽生えを培う。

(五) 人の話をよく聞き、人と話ができる子どもに、又表現や創作の活動を活発にし

て、豊かな人間性の素地を培う。

以上が、大和第二幼稚園における教育方針と教育目標です。男子十名、女子九名の園児を受持っている四名の先生方にて、園児の望ましい成長について、お話を聞きました。

「健康で明るい子ども、考えてやりぬこうとする子ども、ままりを守る子ども、おもいやりのあるやさしい子どもに成長するよう、次のような点に努力しています。

(一) 幼児に合った望ましい環境施設設備の充実。

(二) 健康安全に対する心構えを指導し、身につくようにする。

(三) 望ましい集団生活ができるようにし、社会性を養う。

(四) 聞く、話すことができるようにする。

(五) 自分でできることは自分

以上の五項目を努力点として日々の教育に励んでいます。毎日、幼児教育に取り組んでいる先生方のご紹介をします。

日々の教育活動のあい間に魚釣りを楽しむ関川安司園長先生(後列中央)、観劇が趣味という山中慶教頭先生(左端)、日常生活の中にも幼児教育の姿勢が、紙人形作りの好きな茂木啓子先生(後列右端)、健康美溢れる今泉幸子先生(前列右端)は、園芸が趣味です。

子どもたちからひとこと「先生、二十三センチよ。」

子ども「B先生は?」

先生「B先生も同じよ。」

子ども「どうして年が違うのと同じなのかな?」

麻生西部地区 県営土地改良事業 調査計画に着手

麻生西部地区県営土地改良事業調査計画が決定され、昭和五十七年度から調査を実施いたします。この事業は、農業生産基盤の整備及び保全、又集団化を図り、農業の生産性の向上、農業所得の増大、農業生産の選択的拡大などに資することを目的とし、この土地改良事業が円滑に実施できるように調査を行うものです。関係者のご協力をお願いいたします。

(一) 調査計画対象地域 小高、行方の地域で、国道三百五十五号線の上下の農用地

(二) 受益面積 約四百ha

水田利用再編対策とは

「米」は、生産量の増加と年々の消費の減少により、供給過剰の傾向が強くなっています。反面、麦、大豆、飼料作物などの生産は停滞しており、需要のほとんどを輸入に仰いでいます。

こうした食糧需給の対応策として昭和44年度から稲作転換対策、昭和51年度から水田総合利用対策が実施されてきましたが、昭和53年度からは水田利用再編対策として、わが国農政の最重点課題として取り組むことになりました。これは単に米べらしということではなく、自給率の低い大豆、麦、飼料作物等の生産を拡大し、農産物の総合的な自給力の向上を図るため実施しているものです。

その内容は、水田に米以外の作物を作付した場合に、奨励補助金が交付されるとともに、集落で話し合っ、地域ぐるみの集団的な計画転作を行った場合には、加算金が交付されます。

水田利用再編対策にご協力を

青刈りは七月十五日までに

本年度の達成目標面積は、町全体で三百十七、三ヘクタールになりますが、現在までの実施申し込みは八十、四%で、まだ六十二ヘクタールの面積が不足しております。この目標面積が達成されま

せんと補助事業をはじめ、すべての農業行政に多大の支障が生じますので、町としては目標達成のために、町議会議員、農業委員、区長、農家組合長で構成する推進指導班を設置し、全力をあげて督促をお願いいたします。

なお、青刈りの現地確認を

七月二十六日から行いますので、七月十日〜十五日の期間に青刈りを実施されますよう重ねてご協力をお願いします。も目標面積を達成した集落、組合に対し交付することになっていきます。

転作申し込みが配分面積に達しない方は、青刈り等の申し込みをして、組合の目標が達成できますようご協力をお願いします。

観光パンフレット

写真

募集



みなさんが生まれ育った麻生町をより多くの人々に知ってもらうため、町役場では、麻生町観光パンフレットの製作を計画しています。

日頃、写真に親しんでいる幅広い人達の眼で見た町の写真を募集しています。

◎ 作品

主題 町の景勝地、民芸品、民族芸能など、町の特徴を表現したもの。

形態 カラープリントのキャビネ版から四ツ切、もしくはリバーサルフィルム(スライド)とします。

作品は、未発表作品に限り、又、採用作品の著作権は

スポーツ



親子でガンバレ

親子間の断絶をなくし、明るい家庭づくりを町体育協会では、親子スポーツ大会を計画しています。

親子そろって参加しましょう。

◎ 作品

種目 親子ソフトボール大会・親子バレーボール大会

期日 七月二十五日(日)

会場 麻生小学校外

資格 既婚者と中学生の混合チーム

参加料 一チーム二千円

締切日 七月二十日(予定)

俳句

金ぶんの来て内職の目を奪う

くつろぎの夜の一刻金亀子

菜園の豆に群るや金亀子

榎原 舟人

橋本 浦女

吉崎 ふみ

短歌

艶せし大黒柱に触れて

みぬ母の在さぬ生家に帰って

若き日に寸土を惜しみ耕せし

憶ひ出胸に休耕田に行つ

老ゆるとも在らねばならぬ身と思ふ

孫を守りつつ娘を看とりいて

新藤てる子

稲川 良穂

小沼 芳江

羽生 藤平

宮崎 トメ

金田 幸恵

俚謡

握るミニカーお伽の国へ

坊をはこんだ昼の夢

うたのなまりは日本一よ

生まれ北国千昌夫

蒔いた花種チョン／＼／＼と

青い双葉に光るつゆ

羽生 藤平

宮崎 トメ

金田 幸恵

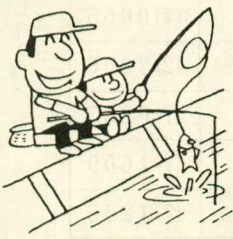
戸籍の窓口

おめでとございませう

出生者	保護者	住所
本沢菜美恵	保男	富田
栗又 友紀	章三	富田
鈴木 美加	靖章	富田
坪井 陽平	英夫	富田
石神 聖	博	富田
羽生 智	充	富田
堀井小百合	達之	富田
保坂 栄一	佳市	富田
茂木 聡	正昭	富田
山崎 友美	幸一	富田
辺田 勝宏	勝	富田
今泉 涼太	宗衛	富田
高須 祐二	嘉男	富田
出津 友美	敏明	富田
菅沼 賢司	正男	富田
大川ひとみ	正男	富田
中根 啓太	真司	富田
鬼沢 尚	明	富田
齊藤 友美	誠	富田
死亡者	世帯主	住所
石神 ヨシ	金造	富田
箕輪 定雄	きぬ	富田
山野 敏夫	栄一	富田
中川 ハル	弓雄	富田
永作 ナツ	二男	富田
宮野 力	節子	富田
荒張 正吉	58	富田

おみやみ申し上げます

先日、久しぶりに魚釣りに出かけました。早朝、川面に釣糸をたれて、静かにウキを見ていると、心が空っぽになります。朝の空気と無我の心、さわやかです。



あとがき